

08年10月12日ピール郡警察ニュース

JSS 和訳

殺人局は11日から12日にかけて の夜間に起きた3件の殺人事件を 捜査中

ピール郡警察殺人局の係官は、10月11日土曜日から12日日曜日にかけて起きた3件の殺人事件を捜査中である。これら3件はそれぞれ無関係と考えられている。各事件の被害者の身元は、近親者への通知が終わるまで公表されない。

警察は、10月11日土曜日、午後11時30分ごろピックフェア通り・ビナボン通り地区の住宅で開かれていたパーティーで発砲事件が起きたとの通報で出動した。到着した警官は男性被害者を3人発見した。うち1人は生命反応がなく、後に死亡が確認された。他の1人は重傷を負っており、病院に搬送され、生命は取り止める模様。さらなる1人は軽傷で、現場で手当てを受けた。

死亡した被害者の検視解剖は10月13日月曜日に予定されている。

銃撃の後、犯人は現場から徒歩で西向きに、モールブリッジ通り方面に逃走した。犯人はそこで黒色の、ホンダシビックを盗んだと考えられる。短時間後にこの車は、ミシサガ市内のメービス通りで発見された。

捜査員は、以下の人物を犯人として特定しようとしている。

20才代中ごろの東南アジア系男性で、身長170cm くらい。髪は黒い短髪で、黒い丸襟のついたジャケットを着ていた。

この犯人は武器を持っており危険である。この

男と接触があった人は、すぐ警察に連絡されたい。

ピール郡で今年22番目となる次の殺人事件は、この事件の1時間後に起きた。10月12日日曜日、午前0時30分、警察はローズウォーター・コート住宅で開かれていたパーティーからの通報で出動した。

到着した警官は、外傷を受けた2人の男性被害者を発見した。うち1人は生命反応がなく、死亡が確認された。他の1人は近くの外科病院に運ばれ、現在重体である。

死亡した被害者の検視解剖は10月14日火曜日に予定されている。

捜査官は現場で、事件の目撃者に事情聴取中である。現時点では犯人像は判明していない。

殺人局係官は更に、本年23番目の殺人事件の目撃者を探している。

10月12日日曜日、午前3時45分ごろ警察は、ミシサガ市ディキシ通り6090番地にあるSugar Island Barでの発砲事件発生との通報で出動した。

到着した警官は、生命反応のない男性被害者を発見した。被害者は近くの外科病院に運ばれ、死亡が確認された。

被害者の検死解剖は10月14日火曜日に予定されている。

現在のところ犯人に関する情報はない。

以上の事件どれかを目撃、または関連する情報を提供できる人は殺人局(電話(905)453-2121, ext. 3205)に連絡を取られたい。目撃者は、匿名情報をピール郡クライムストッパーズ(電話1-800-222-TIPS (8477))に残すことも可能である。

JSS 説明

最初の事件はピール郡のモールトン町で、後の 2 件はミシサガ市で起きている。1 件目と 3 件目では凶器は銃、2 件目では刃物（CP24 による）であった。このところトロント市内でも、立て続けに殺人事件が起きているが、ピール郡での連続発生は珍しい。

感謝祭の時節柄か、住宅で開かれたパーティに伴って事件が発生するケースが上記 3 件のうち 2 件であり、トロント市内でも同様のケースが頻繁に発表される。パーティーであれば人が多く集まっており、その折の銃撃は流れ弾の恐れも多く、危険極まりない。

われわれは万一に備えて、銃撃現場に遭遇した場合の対処の方法・・・立ち動いて物陰に隠れるのではなく、瞬時にその場に伏せる、犯人が何かを要求したら、その場ではそれに応える・・・などを念頭に入れておく必要がある。

なお、この記事でも同様であるが、殺人や暴力事件の凶器は銃に限らない。近頃銃の規制が一段と強化されたためか、印象としては刃物を使う暴行事件が漸増しているやにも感じられる。